

紫波町役場で公民連携を学ぶ
相互学習型プログラムスタート！

課題を持ち込み、答えを探す
超実践型研修派遣プログラム

公民連携の動かし方を、実務の中で学び・持ち帰る

視察や数日間の講習では見えてこない、「役所内の合意形成」や「民間事業者が力を発揮できる環境づくり」。紫波町地域づくり課では、自治体の実務担当者を一定期間お受け入れし、日常の実務とリアルな課題解決をともに進める「相互学習」の取り組みを開始します。町の公民連携の実務を体験していただくと同時に、派遣元自治体が抱える実際の地域課題を持ち込んでいただき、紫波町職員とともに解決策を検討します。

派遣による3つのメリット

役所内や住民との合意形成のノウハウ

民間との連携だけでなく、「行政内部でどう合意をつくり、庁内を動かすか」の実践的な動き方を現場で体感できます。

自治体の課題を直接持ち込んで解決

派遣元自治体が抱える実際の課題を持ち込み、紫波町職員とともに解決策を議論・検討します。

応用するプロセスの習得

表面的なスキームではなく、「なぜ」を言語化して理解することで、地域に応じた展開が可能になります。

【募集概要】

- ●開始時期　令和8年11月から（随時募集）※決まり次第、終了。
- ●対象者　公民連携事業等における課題を抱えている、実務担当者。
- ●受入期間　2か月以上 1年以内（希望・業務事情に応じて柔軟に対応します）
- ●費用負担　無料（但し、給与及び滞在に係る経費等は負担いただきます）
- ●受入人数　若干名

お問合せ：紫波町役場地域づくり課地域共創係

《電話》019-672-6912（地域づくり課直通）　《メール》chiiki@town.shiwa.iwate.jp